

令和5年度 学校経営計画書

学校名	倉敷市立玉島北中学校
校長氏名	鴨生 知久

○ 本校のミッション（使命、存在意義）

人格の完成をめざし、ともに学び、思いやりの心を持ち、たくましく生きる生徒を育成する

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

- ・生徒と教師が共に学び生活する「共生共学」の学校
- ・保護者や地域の人々から信頼され、みんなに愛される学校
- ・生徒の幸せのために教え育てるという目標に向かって協力し、互いに高め合おうとする教職員集団

○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

キーワード「笑」

- 落ち着いた学習環境・生活環境のもと、生徒・教職員が「玉島北中学校に通ってよかった」「勤めてよかった」と言えるようにする。
- 校訓の達成
「自主」：自分から取り組み、理想に向かう
「練磨」：友と共に磨き合う
「敬愛」：互いを認め合い、尊敬する
- 重点項目
 - ① 教科指導（主体的な取組・タブレット端末の活用・教科会等）
 - ② 特別支援教育（授業・配慮・声掛け等）
 - ③ 生活指導（あいさつ・掃除・自己肯定感・不登校・別室等）
 - ④ 校内研修の充実（継続的な取組）

1 教科指導 分かる授業の創造

- ・考える時間の確保・ペアやグループでの活動等を取り入れた主体的に取り組む授業方法の研究
- ・一単位時間の流れを示し、授業5を生かした指導方法の工夫
- ・自分の言葉で表現し、アウトプットする力を身に付けさせるための授業形態の工夫
- ・振り返りシートを使用した評価方法の見直しや指導と評価の一体化の研究
- ・授業規律や学習習慣の定着を目指し、効率的な学習方法の指導や課題
- ・タブレット端末やデジタル教科書の効果的な活用方法の研究

2 温かい心を育てる教育の充実

- ・教科指導、学校行事、総合的な学習の時間、道徳の時間との関連付け
- ・生徒と教師の豊かな人間関係づくりを進めるため、学年フロアでの見守りの継続
- ・あいさつ、清掃、服装、言葉遣い、登下校の見守りなどを重点項目とし、生徒が安心・安全に生活を送れる環境づくり
- ・生徒の人権感覚を磨くための人権学習のさらなる充実
- ・いじめ解消100%を目指し、生徒一人ひとりを大切にする学級や学校づくり
- ・PBISを取り入れ生徒同士が互いに認め合える集団づくり

3 特別支援教育の充実

- ・通常学級および特別支援学級すべての生徒と繋がりを持ち、生徒の行動の見守り及び支援
- ・学習形態の工夫、指導方法の研究、インクルーシブ教育の充実等考える授業改善
- ・教室に入りにくい、不登校、特別な支援を要する等、個々に応じた声掛けや支援の充実

4 生きる力を育む教育の充実

- ・3年間を見通した進路指導やキャリア教育の充実
- ・学級・学年での活動や学校行事、部活動等を通して、リーダーの育成や自治的な取組ができる集団づくり
- ・生徒が主体的に活動し、判断できる教育活動の推進および環境づくり

5 開かれた学校づくりの推進

- ・学校の状況や取組について、保護者や地域への積極的な情報発信や連携
- ・小中の連携を推進し、生徒への適切で効果的な指導や支援体制

6 教職員の職能成長の促進

- ・学校内外での研修等への参加や公開授業を通して、教職員の指導力の向上
- ・教職員が様々な意見を提言できる機会を作り、学校経営への参画意識の向上